

《感想文》 昔の友達

アクトン 中一

私は『シンシユン』を読んで、自分のこととして共感できなかった。だけど、昔の友達の気持ちももう少し分かった気がする。

数年前、私のクラスに転校生が来た。人なつっこくて、私達はすぐに友達になれた。だけどなぜか、その子は自分の意見を私のに合わせたかった。

「私が一番好きな色は〇〇。〇ちゃんは何？」

と、彼女が聞けば、私は素直に自分の意見を言う。

「へえ、そうなんだ。私は××が好きだな。」

と。そしたら彼女はあわてて、

「やっぱり私も××が好き。」

とすぐに意見を変えてしまう。同じじゃなくてもいいのに。私は、同じ所が多少あった方が話しやすくなったり、親しくなりやすくなったりするとは思う。だけど、すべて同じではない方が、話はずむ。だから、その方が好きだ。だからその友達が私と意見を合わせるたびに、不思議に感じ、時にはイライラした。

「なぜ変えるの？」

と。それで、一回、私は彼女に聞いてみた。

「自分の意見をいちいち変えなくてもいいじゃない。そのまま自分の気持ちを言えばいいじゃん。」

そしたら彼女は一しゅん悲しそうに目をふせた後、

「そうだね。」

と言い、そのまま会話を続けた。何事もなかったように。

だけど、私と意見をそろえたのはそれで最後だった。次の日からは私と話さなくなった。

今考えてみれば、かける言葉をまちがえたと思う。もっ

とやさしく、

「△△ちゃんは自分の意見をもってもいいんだよ？」

と言えよよかったかな。それとも、シユンタが『シンシユン』で言ったように、

「私達の意見が違ったら、どうして自分はそう思うか、一緒に話そうね。」

と言っあけていければよかったかもしれない。次からは、

もっと良い言葉をかけてあげたい。

この出来事は、ずっと私の心の片隅にあったけど、『シンシユン』を読んで、シユンタとシユンタの「違っていい」という会話を読んで思い出せた。私も『シンシユン』のような良い結末にしたかった。だから、私はこう思う。

未来でいつか、またそういう友達に会えたとしたら、その時に応じた、やさしい言葉をかけてあげられたらいいな、と。

【評】心の片隅にあった出来事と「シンシユン」の学習が結びついて、〇さんの「心の成長」につながりましたね。

《意見文》 好きなスポーツ

アクトン 小四

ぼくは、何かを使ってボールを打つスポーツが好きです。

例えば、クリケットです。バットで力いっぱいボールを打った

しゅん間、気持ちがすつきりするからです。それと、ボールを打つ力を調整することで、ボールが飛ばす方向やスピードを自分でコントロールできることが楽しいです。

他には、部屋の中でも外でもできる卓球が好きです。ラケットを使って相手のコートへどのように返すかを考えることがとてもきょう味深いからです。

【評】「考えと例」自分が伝えたいことを述べてから、例をあげて説明する練習をしました。具体的で分かりやすい文章が書けました。



《生活文》 健康的な体づくり

アクトン 日八

みなさん、こんにちは。みなさんは、健康を考えた食事や生活をしていますか。

まず、なぜ健康が大事なのでしょう。健康な体だと、風邪や病気になりにくくなったり、けがをしにくくなります。つまり、長生きができます。

その健康な体を作るためには、バランスの良い食事をするのが大切です。バランスの良い食事とは、炭水化物、タンパク質、し質、ビタミン、ミネラルの五大えいようそをまんべんなくとることです。そして、食事は一日

三回、朝昼晩にしっかりと食べることで、食べるときに気をつけなければならないことは、おかしやジャンクフードを食べすぎないことです。さとうやし質を多く取ると、ひまんになりやすく、ひまんになると、いろいろな病気になります。

加えて、水を飲むことも大切です。水はえいようが入った血を体中に運ぶ役わりをします。

最後に、運動することも健康な体を作るためにも大事になります。毎日の生活の中で、食べるものに気をつけたり、運動したりするように心がけましょう。

【評】五大栄養素や血液の役割についてよく調べて書かれており、とてもわかりやすく説得力があります。読み手にとって役立つ情報が多い作文を書くことができました。



《短歌》 短歌を作ろう

フレント 中二

涼風が 風鈴リンリン かけぬける
澄んだ空気 胸いっぱい



【評】比喩表現を効果的に用い想像力をかきたてる爽やかな作品になりました。